

# 白旗山の鳥たち

白旗山にはたくさんの木が生い茂り、多くの野鳥が暮らしています。自然の中、野鳥に会いに行きませんか？四季を通してたくさんの野鳥に出会うことができます。散策をしながら、囀り声が聞こえてきたら、近くに野鳥がいるはずですよ。よく目をこらして、探してみてください。野鳥を見つけた場所や時間を地図に記入しておけば、次に訪れた時に同じ鳥と再会できるかも知れません。

**おすすめアイテム**

**双眼鏡**

バードウォッチングは肉眼よりも双眼鏡がおすすめ！野鳥に気づかない遠くからでもよく観察することができます。記録したい人は望遠つきのデジタルカメラがおすすめです。

大きさを比べてみよう

オオルリ【夏鳥】 ヒヤナブネ【夏鳥】 ヒガラ【留鳥】  
 キョウキョウ【夏鳥】 アカガラ【留鳥】 キセキレイ【夏鳥】 ヒヨドリ【留鳥】 マヒワ【留鳥】 ピンツピンツピン  
 チョビチョビチョビチョビチョビ【夏鳥】 アカハ【夏鳥】 アオジ【夏鳥】 チンチン【夏鳥】 キョコキョキョコキョコキ  
 キョウキョウ【夏鳥】 カッコウ【留鳥】 カッコウ【留鳥】 ウグイス【夏鳥】 ホーホクキョ  
 ノスリ【留鳥】 ホボジロ【留鳥】 ツツドリ【留鳥】  
 ヒーイ【夏鳥】 チョビチョビチョビチョビチョビ  
 アカハラ【夏鳥】 シメ【留鳥】  
 ウソ【留鳥】 チョッチ  
 フィー【夏鳥】 ハシブトガラ【留鳥】 ヤマガラ【留鳥】  
 ツグミ【冬鳥】 ムクゲイ【留鳥】 ゴジュウカラ【留鳥】  
 セリシヨシヨシヨシヨシ【夏鳥】 ムクゲイ【留鳥】

留鳥 1年中見られる鳥  
 夏鳥 主に春から秋にかけて見られる鳥  
 冬鳥 主に秋から冬にかけて見られる鳥

# 白旗山のきのこたち

地面や倒れた木、切り株、木の幹をよく見てみましょう。森の中にはいろいろなきのこが生えています！  
 どんどこから、どんなきのこが生えているのか、探してみましょう！  
 食べられるきのこ、毒きのこを見分けるのは難しいので、知らないきのこは食べないように注意しましょう。  
 きのは胞子で次の世代を引き継ぎます。採ったきのこはすまがたくさん開いた入れ物を使って、胞子たちをまた森に返してあげましょう。  
 注意やマナーを守って、きのこ狩りを楽しんでください。

**きのこは森の掃除屋さん**

きのこは草や木などの植物と違って、光合成をしないので自分で栄養をつくれません。だから菌が腐敗を促進して、きのこを取り除きます。きのこは、枯れた木や落ち葉を腐らせる役目をしているのです。もしも、きのこがなくなったら、森は落ち葉で埋まってしまうかもしれませんね！

**きのこ狩りの注意点**

- ①知らないきのこは、採らない、食べない、人にあげない。
- ②きのこを見分ける時、誤った迷信や言い伝えを信じない。
- ③食用キノコでも生で食べたり、古くなり腐んだものは食べない。水湯水でよく洗う。
- ④自然保護のため、根こそぎ採らない。また、生育初期のきのこ(幼菌)は採らない。
- ⑤立ち入り禁止の場所には入らない。

タマゴタケ、ナラタケ(ボリボリ)、エノキタケ、キンチャクマイタケ、ヒラタケ、ベニチャウダケ、ヌメリシギタケモドキ、ハチイタケ(ラクウ)、ベニシロタケ、ムキタケ

# 広くて豊かな白旗山。 草花や木々、生き物たちが息づく 自然の中を散策してみよう。

**西岡公園管理事務所**  
 住所 東平区西岡487番地2 電話 011-582-0050  
 展示室  
 開館 9:00~16:00 休館 祭日(4~11月)火曜 春期(12~3月)火曜・水曜  
 観覧料 50円 ※要予約(満室12月初め~3月末)使用できません。

**白旗山競技場**  
 全長25kmの起伏にとんだ本格的なスキー距離競技場です。アジア初のFIS公認コースで、ワールドカップも行われているほか、一般市民の多くがスキーコースに開放されています。また、夏季には、テニスコートやサッカーなどが可能な芝生グラウンドとなり、一年中開放されています。  
 住所 清田区真栄502番地1 電話 011-884-9355  
 オープン 夏季:6月1日~9月30日 / 冬季:1月4日~3月22日  
 観覧料 気象状況によりオープン期間が変更になる場合があります。  
 駐車場 100台

**白旗山森林活用センター**  
 自然観察の森  
 ふれあいの森  
 有明の滝  
 木工館

**有明の滝都市環境林 自然探勝の森**

この地図は、国土院の地図を基に、地形図の2万5千分の1地形図を縮小し、27%拡大したものである。(縮尺番号)平19国電第190号

凡例  
 自然歩道、スキー距離競技コース、林道・作業道・散策路等、防火帯、あづまや、トイレ、バス停、駐車場

防火タンク  
 200円、1000円、2000円  
 ※タンク番号を確認するとどこまでいるのか分かります。  
 防火タンクは200円、1000円、2000円です。

# 白旗山の動物たち

キタキツネ、エゾリス、エゾシカ、エゾキウサキ、エゾクマ

# 白旗山の昆虫たち

たくさんの木々に囲まれた白旗山では、クワガタやチョウ、セミやトンボなど、多くの昆虫に出会うことができます。昆虫といっても、その種類はとても多いのです。クワガタだって、チョウだって、たくさんの種類があります。ほ乳類よりもその種類は多いのです。幼虫と成虫の姿が大きく変化してしまうのも昆虫の特徴です。そんな昆虫たちが白旗山にはたくさん暮らしています。みんなで昆虫に会いに行きましょう。

**おすすめアイテム**

**虫めがね**

肉眼では見ることができない昆虫の細部がよく見えます。他にも虫とりアミや、虫かごなど、採集するのに便利なアイテムもたくさんあります。

オオスズメバチ、ミヤマカラスアゲハ、モンキチョウ、オニヤンマ、シオカラトンボ、エゾハルゼミ、トノサマバッタ、ミヤマクワガタ

出典「札幌の昆虫」(著者:水野田公俊 発行:北海道大学出版部)より

**森で見つけた動植物をメモしよう！**

月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分
月	日	時	分

# 白旗山の植物たち

白旗山の自然を彩る様々な植物。森をつくる多くの木や、色とりどりの花や実に出会うことができます。春には、若葉がぐんぐん伸びる植物の生命力に感動！初夏には、カラマツ林の斜面をベニバナイチヤクソウがピンクに彩り、8月中旬に森の中で白と赤のきれいな花を咲かせるのがクサギです。この森では一番最後に咲く木の花で、秋には黒真珠のような実を結び、日差しに光り輝く姿はとても素敵です。みんなで感動を探しに行きましょう！

ニリンソウ【5月】、エンレイソウ【5月】、イタヤカエデ【5月】、ヒドリシスカ【5月】、フナリンドウ【5月】、タチツボスミレ【5月~6月】、マイズルソウ【5月~6月】、クサノオウ【5月~6月】、クリソウ【5月~6月】、オオハハコ【6月】、サルメニヒメ【6月】、ベニバナイチヤクソウ【6月】、エゾアジサイ【6月】、オオハハコ【6月~7月】、ヤマキリン【7月~8月】、キツリフネ【7月~8月】、ヒメジョオン【7月~9月】、クサキ【8月】、ネジバナ【8月~9月】、ツルニンジン【8月】、クサキ【8月】、ユキセンブリ【9月~10月】